

ひまわりの声



編集・発行 港南区連合町内会長連絡協議会

港南区制40周年を契機に お一人おひとりの目に見える「区連会」を目指します



港南区連合町内会長
連絡協議会会長
高森政雄

港南区生まれの港南区育ち。平成14年4月に日野第一連合町内会長、平成18年4月に区連会会長に就任

題字は高森政雄区連会会長

区民の皆さまには、日頃より地域の諸事業・活動等、「住民主体」の地域運営にご努力とご協力を賜り誠にありがとうございます。

区役所・警察署と住民のよいパートナーシップこそ、住みよい街づくりの基本です。

只今現在の私達の「生活者としての満足」は、横浜市レベルでは、市民の視点に立っての諸々の取り組みの結果であり、港南区としては、区長を中心とする全職員の方々の努力の成果であると、心中より感謝し、敬意を表する次第です。

本年は区制40周年という記念すべき年です。そこで一段と区役所、

警察署と住民のパートナーシップを深め“区”の総合的支援のもとに地域の課題を解決すべく全力を傾注して参る所存でございます。

区民の皆様「港南区こそ安心・安全で快適な生活が出来る街であり、子供達の記憶に残る故郷であって欲しい……」という願いを実現するために、住民と行政が「具体的なテーマとその施策」を話し合うこと——いわゆるキャッチボール——が重要です。そのパイプ役を担うのが「区連会」なのです。

「区連会」の活動をより分かりやすくお伝えるため、会報「ひまわりの声」を発刊いたします。

(2面につづく▼)

創刊によせて

港南区長 五反田哲哉



港南区連合町内会長連絡協議会（区連会）の会報が創刊されましたことを、心からお喜び申し上げます。

区連会は、地域の特性が異なる15の地区連合町内会の相互の信頼関係を築き、単位自治会町内会活動の活性化、G30の推進、防犯・防災対策

などさまざまな課題を「地域の視点」から議論し、より効果的な取組方法を検討・実践されるなど、港南区発展のために多大な貢献をいただいております。

この度の会報の発行は、地域の皆さまが普段あまり知ることが少ない、区連会の活動を知る大変貴

重な取組になるとともに、この会報を通して自治会町内会相互の情報交換がさらに活性化し、地域の発展に寄与するものと確信しております。

ぜひ、多くの区民の皆さまにお読みいただければと思います。

(▼1面からつづく)

「区連会」は、防犯・防災・交通安全・福祉・教育・G30、各種文化スポーツ・環境・街の美化など実に多岐にわたる活動を続けてまいりました。その活動範囲は誠に広範囲であり、皆さまお一人おひとりの目に見える「活動組織」でありたいと考えます。

そこで、記念すべき今年、「区連会」の活動をもっともっと皆様に知っていただこうと、新しく区連会会報「ひまわりの声」を発刊することと致しました。

会報発刊を機に、区民の皆様と「区連会」が情報を共有し、より積極的に活動して参ります。

この「ひまわりの声」発刊を契機として、今後はこれまで以上に区民の皆様に対して、「区連会」の在り方、活動の透明性を高めてまいります。また、「ひまわりの声」では、行政が発行する「広報よこはま」とは切り口を変え、行政が考えている施策と、区民の要望がどのように調整され実行に移されるのかを、つぶさにお知らせして行きたいと考えております。

さらに、区民のお一人おひとりの声を聞き、それを受けて目に見える活動ができる組織に変革していこうと決意しております。どうか楽しみに、そして大いに期待していただきたいと思います。

最後に、「区連会」および会報へのご意見、ご要望をぜひたくさんお寄せくださいますようお願いいたします。

ありがとうございました。

平成20年度

自治会町内会

3月13日、横浜市主催「平成20年度自治会町内会長感謝会」が、港南公会堂で開催されました。

この「感謝会」は、日ごろの自治会活動に謝意を表すため、市が毎

年度1回開くもので、地区連合会長や単位自治会町内会長、委員児童委員協議会やシルパラブ連合会など、自治会町内会活動に関係の深い団体の長な

永年在職者表彰

20

年表彰

市長表彰状

アークタワーズ自治会 井出 恵章会長

15

年表彰

市長表彰状

下野庭町内会 内倉 好雄会長
大谷町内会 橋本 邦夫会長

10

年表彰

市長感謝状

黄金苑自治会 藤田 誠治会長
上大岡第一町内会 加藤 重雄会長
東松本町内会 渡邊 賢政会長
南台町内会 太田 恵一会长
野庭住宅第一自治会 升水弘一郎会長
芹が丘第一自治会 脇坂 忠男会長

5

年表彰

区長感謝状

南平台自治会 中島 淑子会長
大久保東町内会 笠原 眞一会长
日野第三町内会 田代 孝之会长
日野住宅地自治会 長 信男会长
横浜ヘリオスタワー自治会 須藤 進会长
松原町内会 原口 春幸会长



表彰を受けた皆さんと、市長、区長、区連会会長

先進

20年度



仲夢

— 会長

アーク
住宅で
現在は
当時管
理事長
要性か
なり、
場、
自治会
いう次
都度「
になっ
ました
年間は
た仲間

会長感謝会

連合町内会長、民生センターパーク町内会会長など総勢94名が招かれました。席上、永年、自治会町内会長として、地域の振興に尽力された14名(1名欠席)が、横浜市長、港南区長から永年在職者表彰を受けました。

先進的な港南区の施策に敬意

中田市長あいさつ

「横浜開港150周年」を迎える平成21年度は、財政健全化の見通しを確実にする年と考えていました。しかし、現在全世界を金融不安という暗雲が覆い、その結果横浜市の平成21年度予算は270億円もの収入不足の中での厳しい編成となりました。しか

し、横浜市は絶対に「市民の生活の質」を低下させてはならない、と頑張っております。人口千人当たりの職員数で見ても、横浜の場合は5.7人と、政令指定都市の中で最少となっています。しかし横浜は質の高い行政サービスを提供していると自負しております。特に港南区の場合、「民感」区役所と、港南区民22万人の「自治会町内会」とのよいパートナーシップが、18区でもトップ・クラスと言える先進的な行政サービスを実施しています。日頃のご努力に心中より敬意を表します。

市民要望にある「バス問題」「病院問題」「緑の保存」は大きな経費を必要とする問題です。夕張市は何故“破綻”したのか?……、それは問題をオープンにしなかった故と、私は考えています。私は皆様に素直に問題点を開示いたします。時には無理なご協力をお願いせざるを得ないこともあるでしょう。皆さんといっしょになって市民生活の質の維持と向上に全力を尽くします。今後とも横浜市政へのご協力をお願いいたします。



仲間のおかげで 夢のような20年

会長に就任された動機は?

アークトワーズは242世帯の集合住宅です。20年前の人口は900人台、現在は700人台に減少しています。当時管理組合しかなく、私はその副理事長だったのです。対行政上の必要性から自治会を立ち上げることとなり、管理組合の副理事長という立上、自治会の規約作りに参加、自会発足時なぜか会長に推されたという次第です。その後、任期満了の度“重任”の声に押され、その気になっているうちに20年が過ぎていきました。正に夢のようです。この20年は、全面的に私を支えて下さった仲間のおかげであると、今しみじ

アークトワーズ自治会 20年表彰受賞 井出会長に聞く

みと考えています。

— 自治会運営のポイントは?

常に会員の気持ちを一つに維持して行くことです。そのために、春の餅つき大会、夏の盆踊り大会、秋のドッジボール大会を挙げております。まさに全員参加で非常に盛り上がります。さらに周辺自治会との協調が重要で、周辺の個人に対しても、団体に対しても一切の垣根を設けずに自然体でお付き合いしております。

— 今後の抱負は?

私達が実現したい目標は他の地域の皆さんと同様に生活の質の向上で、



中田市長から表彰を受ける
井出会長

その基礎は安全で安心して暮らせる街そのものです。

私達は20年前から管理組合と自治会が交互に防災訓練を実施しておりますが、今後はさらに内容を多面化、充実させたいと考えています。

— 自慢話は?

飲料水の備蓄です。大地震でも絶対に漏水しない複数の“水タンク”があり、万一のときには周辺の方々にも提供できることが自慢です。

くれんかい 「区連会」って?

区連会とは港南区連合町内会長連絡協議会の略称。港南区にある15の地区連合町内会の会長で構成し、港南区の発展・振興を図ることを目的に、広域的な活動の総合調整、行政との協議など、自治会町内会に関わるさまざまな事業や活動を行っています。



定例会では、区役所や警察の方々も参加し、行政施策や区連会独自の事業などについて、意見交換や協議を行っています。

こんな活動を!

自治会町内会活動の支援

地区連合町内会が実施する事業や行事を支援しています。

自治会町内会への加入促進

自治会町内会への加入を促進する取り組みを行っています。

研修会の開催

自治会町内会活動などの課題解決に役立てるため、区女連(※)と合同で、他自治体や他都市の自治会町内会等を視察しています。

これからのテーマ

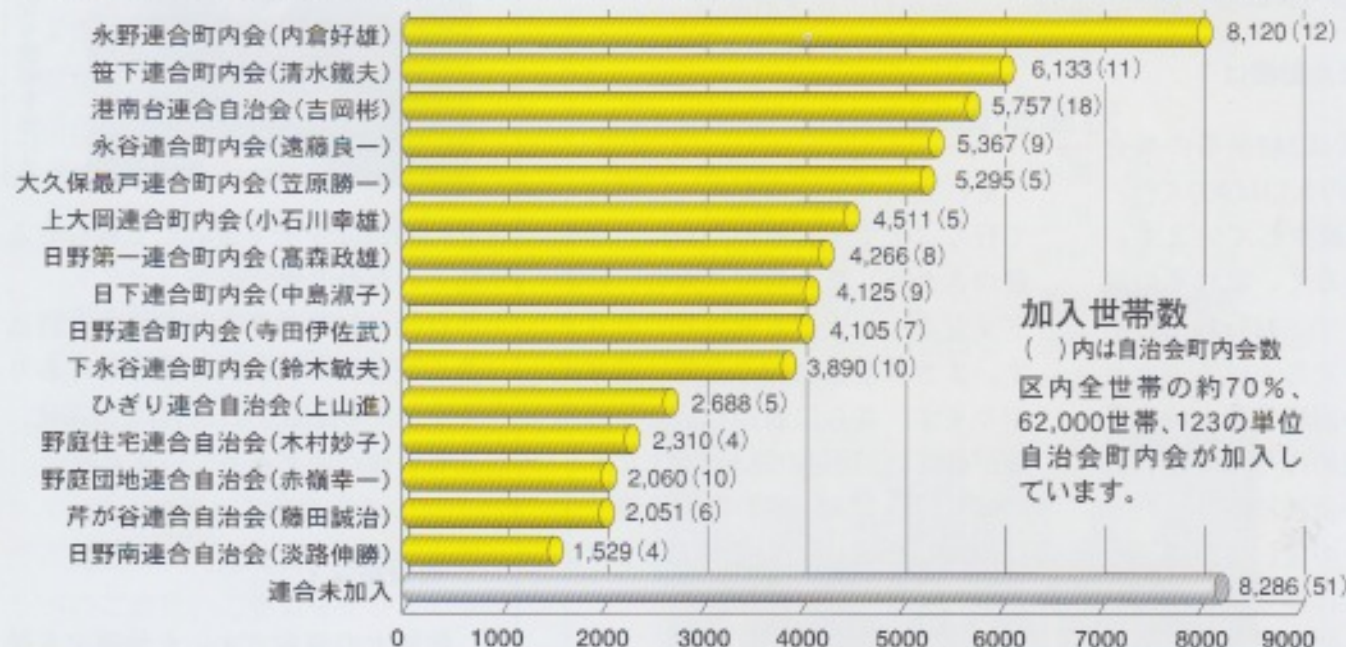
本年はご案内の通り港南区制40周年であり、横浜開港150周年でもあります。港南区ではこれを記念し、「自然にエコ」「未来にエ

コ」「地域にエコ」の三つの「エコ—— エコロジー」を基本コンセプトとする“区民が主人公”の「ふるさと港南・地域の元気づくり」を目指しますので、ぜひ一緒になって盛り上げてまいりましょう。

※ 区女連:自治会町内会の女性部で構成する組織。正式名称は「港南区女性団体連絡協議会」

港南区の地区連合町内会()内は会長又は会長代行

平成20年4月1日現在



加入世帯数

()内は自治会町内会数
区内全世帯の約70%、62,000世帯、123の単位自治会町内会が加入しています。

編集 後記

■本号は創刊号です。現在港南区に存在する自治会町内会で、回覧により皆様にお届けいたします。第2号は本年7月の予定です。

■区連会会報担当
遠藤良一/中島淑子
編集委員
松田英樹/辻野健治

■本紙および区連会へのご意見・ご要望は区連会事務局までお寄せください。

(横浜市港南区港南中央通10-1 港南区役所地域振興課内
TEL 847-8391 FAX 842-8193)